



# 風和通信

237号 2023年10月1日発行

NPO法人 風和  
〒669-2414  
丹波篠山市宮ノ前264  
TEL & FAX 079-506-1618  
<http://www.npofu-wa.net>

## 「野菊の会」～地域の中にある小さな集まり①～ 向井千尋

「野菊の会」では、第3金曜日の午後1時30分～から、宮ノ前公民館で童謡やなつかしのメロディを歌っています。会を立上げられたのは、宮ノ前の福井かずみさん、北内賢三さん。今から約25年前に音楽教師であった小中の故藤木山治先生を講師に迎えてスタートされました。途中、藤木先生が体調を悪くされた時に、私に代役として声をかけてもらったのがきっかけで、今も伴奏係としていっしょに歌っています。当時、藤木先生から「歌が上達することや伴奏が上手にできることよりも、歌いたいと集ってくれる人たちと良い関係をつくっていくことが大切です。」とアドバイス頂いた一言が今も、心に残っています。

この3年余り、コロナ緊急事態等によって、感染予防のために会は長らく休止、会員も減って、一時は、続けていけるかが危ぶまれました。そんな中、現在代表の荒木洋子さんは、「会員が減っても、続けたい人たちとだけでもいいから、続けていきたい！」との思いがあり、会は復活しました。最近では宮ノ前だけでなく、日置地区からいろんな方が来て下っています。たのしく歌ったり、しゃべったり、笑ったり、日常の中にあるほんのひとときのつどいの時間に私自身が元気をもらっています。

**野菊の会**  
童謡、唱歌、民謡、懐メロなどを歌っています  
毎月第3金曜日  
午後1:30～3:30  
宮ノ前公民館

### ..... インフォメーション ..... .....

風和通信の協賛に協力して頂いている原哲夫さんを紹介させていただきます。  
原さんは3年前に奥様の実家である丹波篠山市に移住されました。そして「未来少女・舞」を出版されています。  
風和の活動を応援して下さいます。

私は小学5、6年生の頃から本を読むのが好きになり、たくさん読んでいました。高校生になると詩を書いていた。将来は小説を書きたいと思っていました。大学は理系の学科を選び、電気工学や機械工学などを学んでいました。人形劇のサークルに入り、脚本を書いていた。大学を卒業後は京都の養護学校、中学校に勤務しました。小説は36歳から書き始め、今まで短編、長編の小説、児童文学、童話約60作を書きました。それを自費出版しました。今まで7冊発行しています。

『未来少女・舞』は書き始めてから12年間かかりました。私が中学校に勤務していた時に担当したソフトボール部のことを素材にして日本の近未来の日常を描いています。主人公の舞は小学校の高学年で不登校になりました。通信制中学校に入り、不登校を克服しました。通信制中学校は日本で2校存在しています。ただ、昭和20年以降に生まれた人は入学できません。それで、通信制高校の教師を取材したり、学校を訪ねたりして、イメージを膨らませていきました。その頃、日本は人口が1億人を切っている可能性があります。地球温暖化はより一層進んでいます。平凡な1人の少女はどう生きているのでしょうか。

(原哲夫)

<p>『未来少女・舞』 原哲夫 文芸社 1300円＋税 最寄りの書店で 注文して下さい。</p>	<p>丹波ささ山特産品 販売・卸し やき栗直売 丹波ささ山 <b>森本</b> 丹波篠山市 河原町206 079(552)4792</p>	<p>水回りのことなら なんでもご相談下さい  <b>戸倉設備</b> 丹波篠山市 西新町2-1 <b>079-552-5447</b></p>
--	---	---

# まちライブラリーの本棚から 28

つどい場お茶の実 原 美由紀



『やがて訪れる春のために』 はらだみずき 2023年新潮文庫

つどい場には、家族のお世話（介護）をしている、またはそれを終えたという人もお茶を飲みに来ます。そして、家族の“介護”に対する見方や考え方を聞くたびに学ぶことが多くあります。その中の一人で、介護中は自分のペースで本を読むことすらままならない時がある、ということ気付かせてくれたつどい場仲間がすすめてくれた本を紹介します。

彼女は、介護を特別なものとは思わず、一緒に暮らすために必要なことに手を貸している、そんな感覚をもっているように思われる女性で、「あたりまえ」ということの大切さを幾度となく教えてもらいました。

そんな彼女が手渡してくれた本には、その「あたりまえ」というものが時としてそうではなくなり、だんだん本人の思うような暮らしが遠ざかっていく様子が描かれていました。認知症がそうさせてしまうことは多いけれども、近くにその人のことを思う誰かが



がいるだけで、たとえ認知症があってもお互いに希望を感じられることもある、最後にはそんなあたたかい気持ちになった本です。カバー装画も可愛らしいので、ながめているとホッとします。

## ありがとうございました

令和5年度賛助会費、協賛金を頂き、ありがとうございます。

## ふうわなくらし169

「宮ノ前をアサギマダラ(めずらしいちょうちよ)の郷にしよう!」という夢の下、宮ノ前有志で、アサギマダラが蜜を求めてくるというフジバカマを植えました。そして、風和の小さな畑の一角にも植えました。一昨年、その美しいちょうちよが、初めて到来し、ひらりひらりと飛ぶ優雅な舞いに感動しました。去年は来なくて(実は、来てたかもしてませんが)、今年も、フジバカマの花が咲いても、来る様子もなくて、やっぱりもう来ないのかな?とっていました。そして、思い出したように、ひらりひらりとやって来てくれました。(千尋)




令和5年度 NPO法人風和賛助会員、  
協賛広告ご支援宜しくお願いします。  
賛助会員 1口 1000円 (3口〜幸いです)  
協賛団体 1口 3000円  
協賛広告 12回分 5000円

※郵便振込または風和までお申し出下さい。

振込先(郵便局) 名義 NPO法人風和  
番号 14380-70801431

2023年11・12月の予定

- 11月26日(日)10時〜  
かやのみカフェ 日置ふるさとステーション
- 12月24日(日)10時〜  
丹波篠山市民センターまつり(バザーの部)

<p>黒住教 日置教会所 所長 藤木千皓 丹波篠山市 井上 251 TEL 079(556)2380</p>	<p>あなたの 〈もっと〉に、 こたえたい 中兵庫信用金庫 丹波篠山市 日置 412-6 城東支店 556-3151</p>	<p>民間車検工場 株式会社 城東 丹波篠山市 日置 914 079-556-2180</p>	<p>老いと介護に つどい場 お茶の実 お気軽に・・・ 丹波篠山市 住吉台 92-1 090-7109-6734</p>	<p>床屋 ヤマグチ 丹波篠山市 日置 477 079(556)3828</p>	<p> サンセゴン 〒669-2441 丹波篠山市日置 37</p>
--	--	---	--	--	---